

大地の窓 法的視点で読み解く中国社会

◆ 大地法律事務所弁護士・熊琳 ◆

第34回 「航空機の発着を妨害する乗客」

【ニュース概略】4月11日、フライト遅延に対する航空会社の賠償金額を不服として乗客20人余りが上海浦東空港の飛行区域に進入し、航空機の離着陸を妨害した。2日後の13日にも、フライト遅延で感情的になった一部の乗客が広州白雲空港の滑走路に侵入した。さらに同月、杭州蕭山空港でも遅延したフライトの乗客らが、航空会社から提案された賠償金額を不服として飛行機に乗ったまま降機を拒否するという事件が起きた。専門家は、このような行為は公共の安全を著しく損ねる違法行為であると話している。(CCTV)

わずか1カ月余りで3つの案件が相次いで発生し、これほど多くの乗客が公然と航空機の運航を妨げたことに、皆さんは驚かれたかもしれません。それとも、さもありませんか。これは、数十人の乗客が「人がやっているから自分がやっても構わない」という無責任で便乗的な考え方から理性を失い、著しく悪質な行動に出たものです。今回の事件は、いずれも公共の安全を損なう違法行為であり、法に基づいて処分されるべきでしょう。この一連の行為は「民用航空安全保衛条例」第16条および「治安管理処罰法」第23条への違反が疑われ、状況が悪質と判断されれば、罰金および拘留などの処分を科す以外にも、「刑法」第291条の明文規定により、主犯に対しては5年以下の実刑または拘禁を科される可能性もあります。

目下、発展の真っ只中にある中国では、急成長を続ける反面、負の側面として、様々な問題が発生することは避けて通れません。国の制度およびその実施、国民生活、格差拡大などの面で、確かに問題が山積みしており、そんな中で最大限に自分の利益を確保しようと、非合理的・非合法的な思想が蔓延するのも、ある意味致し方ない部分があるのかもしれませんが、さらに、一般大衆の思考や行動様式は、どちらかというと欧米諸国と類似しており、仮に自分に非がある場合でも、とりあえず自分の意見や権利を主張するという傾向が見受けられます。さまざまな問題が加速的に増え続ける一方で、保護されるべき権利は必ずしもスピーディーに保護されているわけではありません。

航空機の発着を妨害してまで自己の権利を保護しようと行動する原因について、以下の3点から分析することができます。

1. 制度上の欠陥、管理不行き届きの面から、正規ルートでは解決を図れないところがある。
2. 数年前にも、国は「フライト遅延に関する補償意見」を公布したものの、実際には各航空会社が独自の取り扱いをしているのが現状で、政策面から各航空会社へ是正を促すのは至難である。

3. 民間航空の管理は(1)航空会社は国有資産監督管理委員会(2)空港は地方自治体(3)民間航空の安全は公安部——と3分割されたことによって、それぞれの部門が独立性を保持しながらサービスを管理監督するという機能が発揮しにくい。

本来ならば、民間航空産業は関連する各企業、機関が密接に結びついて成り立っています。3分割された民間航空産業では、その責任をいかに調節するかが、目下最大の課題となっています。

それにしても以上のような背景があるとはいえ、乗客らが自己の権利保護のために過激な行動をとるべきでないことは言うまでもありません。乗客が航空機の発着を阻止したことは、その動機が何であれ、公共の安全を脅かす行為であり、決して許されるものではありません。

しかし、このような「難病」を根治するには、航空会社がフライトの離着陸時間の精度を高めるのみならず、責任認定の仕組みや統一された賠償基準が欠ける現状において、市場メカニズムによって航空会社間の競争に委ねるといった方法のみでは、この難病を根本的に治療することは難しいでしょう。

今回の事件は、個人の自覚に訴えて周囲に影響を与えない方法で自己の正当性を主張して欲しかったところです。こうした問題は社会の他の場面においても発生し得るかと思われまます。長期間に及ぶ自力更生路線から改革開放へと短期間に急速な変化を遂げつつある中国で、個々人の意識改革も必要不可欠としつつ、もっと政策や制度の面からサポートすることも求められましよう。

<筆者紹介>

大地法律事務所海外部

住所(北京):北京市朝陽区建国路89号華貿中心15号楼505室

電話(北京):(86 10) 6530-7711

青島事務所

住所:山東省青島市香港中路36号招商大廈1709室

電話:(86 532) 8667-8011

東京連絡事務所

住所:東京都千代田区紀尾井町3-19紀尾井町コートビル402号室

電話:(03) 6272-9201

HP: <http://www.aaalawfirm.com>

E-mail: xionglin@aaalawfirm.com (全国)